

突風に注意を呼びかける新しい府県気象情報の提供開始について

平成18年に宮崎県延岡市や北海道佐呂間町において発生した甚大な竜巻災害を踏まえ、気象庁では平成22年度に「突風等短時間予測情報（仮称）」を発表するための技術開発を進めるとともに、部外の学識経験者及び報道関係者などからなる「突風等短時間予測情報利活用検討会」を設置して、新しい気象情報の内容、発表形式などの検討を行っています。

一方、平成19年度末までに全国で気象ドップラーレーダーの整備が進むことから、この観測成果などをもとに平成22年度からの予測情報の提供に先駆けて、竜巻、ダウンバースト等の激しい突風から身の安全を確保していただくことを目的とした新たな府県気象情報（竜巻注意情報）を発表することとしました。

竜巻注意情報は、今まさに、竜巻、ダウンバースト等の激しい突風をもたらすような発達した積乱雲が存在しうる気象状況であるという現況を速報する気象情報で、雷注意報を補足する情報として発表します。防災機関や報道機関へ伝達するとともに、気象庁ホームページでお知らせします。

情報の提供を以下のとおり開始することとしましたので、お知らせします。

1 情報の名称と内容

名称：竜巻注意情報

内容：（別紙）

カラーで表現されていますので、詳細はHPでご確認ください

<http://www.fukuoka-jma.go.jp/>

2 発表官署

府県気象情報を発表する気象官署

3 情報の発表条件

- ・気象ドップラーレーダーによるメソサイクロンの検出
- ・気象レーダーによるエコー強度・頂高度
- ・数値予報資料による指標

上記3つの観測結果及び指標による総合判断で、竜巻、ダウンバースト等の激しい突風をもたらすような発達した積乱雲が存在しうる気象状況と判断した時に発表します。

4 情報の有効時間

発表時刻から約1時間を有効期間とします。さらに継続が必要な場合は、改めて情報を発表します。

5 情報の提供開始日時

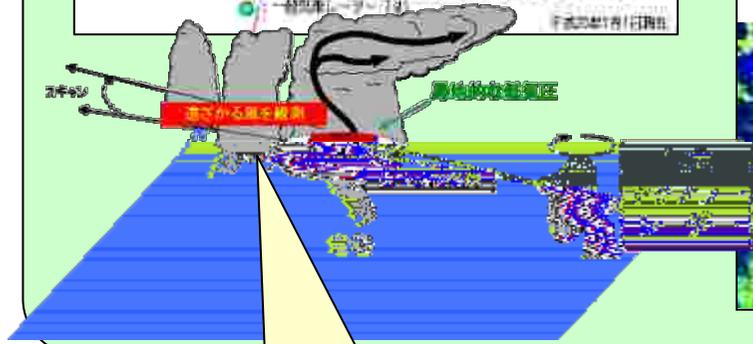
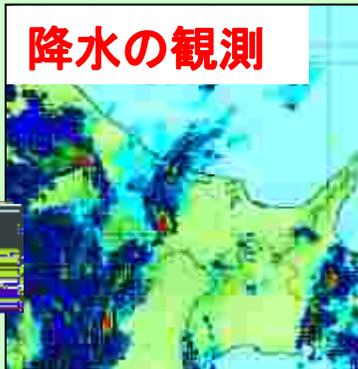
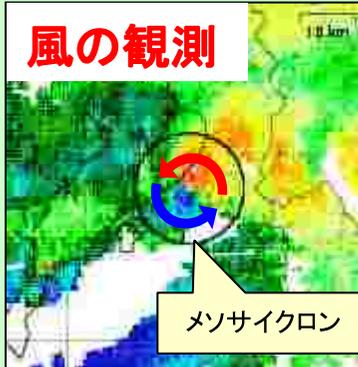
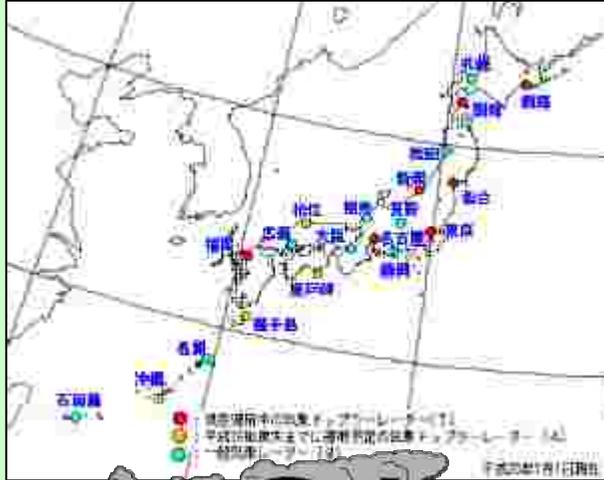
平成20年3月26日（水）午前0時（日本時間）

[本件に関する問合せ先]

福岡管区気象台技術部予報課
(092) 725-3604

竜巻など激しい突風に注意を呼びかける気象情報の提供

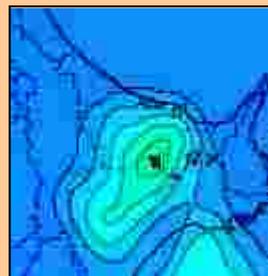
気象ドップラーレーダーによる観測



活発な積乱雲を監視するとともに、竜巻の発生と関係がある局地的な低気圧(メソサイクロン)を検出

風・雨のデータ

精度向上に寄与



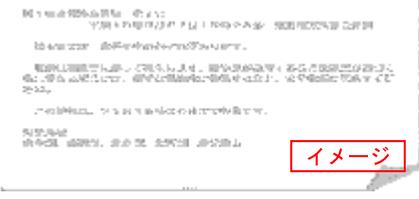
数値予報モデルを用いて突風発生の危険度を計算

最新の気象ドップラーレーダー観測を組み合わせた数値予報モデルによる突風発生の危険度と

レーダー等の観測や数値予報を組み合わせ、竜巻等激しい突風をもたらすような発達した積乱雲の存在する気象状況であるか判断する技術を開発

竜巻注意情報

(雷注意報を補足する気象情報として、文章形式で発表)

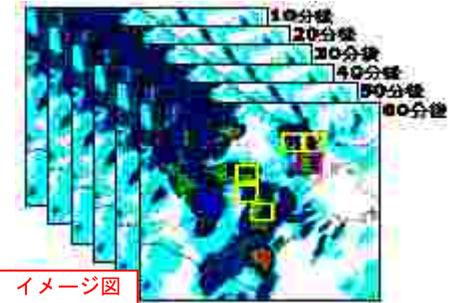


イメージ

平成20年3月26日より提供開始

突風等短時間予測情報(仮称)

(10分ごとに1時間先までの、突風等発生警戒度格子点データを随時発表)



イメージ図

平成22年度に提供開始を計画

新設 『竜巻注意情報』の文例

■竜巻注意情報(新規)

竜巻、ダウンバースト等の激しい突風をもたらすような発達した積乱雲が存在しうる気象状況と判断した際に、雷注意報を補足する情報として速やかに発表される。

福岡県竜巻注意情報 第1号

平成19年5月21日15時29分 福岡管区气象台発表

福岡県では、竜巻発生のおそれがあります。

竜巻は積乱雲に伴って発生します。雷や風が急変するなど積乱雲が近づく兆しがある場合には、頑丈な建物内に移動するなど、安全確保に努めてください。

この情報は、21日16時30分まで有効です。

対象地域

福岡地方、北九州地方、筑豊地方